

平成30年度 「彩の国教育の日」協賛 大里地方教育推進協議会開催される

11月6日（火） 於 寄居町カタクリ体育センター

寄居町の折原地域は晩秋の自然に囲まれ木々の紅葉が始まっています。こんな野山に囲まれたカタクリ体育センターで「彩の国教育の日」協賛の大里地方教育推進協議会が開催されました。でも当日はあいにくの雨天で、街路樹の紅葉が目に入ることはあっても山並の色づきを楽しむ余裕はありませんでした。

体育センターの外は秋雨にけぶるあいにくの空模様でしたが、建物の中では総勢約100名の御来賓・退職校長・現職校長により熱気に包まれた教育推進協議会が行われました。



来賓の皆様 左から 羽島県退職校長会幹事様、石田県退職校長会長様、下野戸北部教育事務所長様、轟寄居町教育長様



あいさつする若林大里支部長



左 提案1 寄居町立用土小学校 関根 努 校長

「深く学び、自他を大切にし、よりよく行動できる児童の育成」

右 提案2 寄居班 神谷為義 氏

「山上憶良の子ども観 ～子宝思想に関連しての一考察～」



会場を埋め尽くした参会者

※ 本協議会の詳細は平成31年2月に発行される支部だよりに掲載されます。